



2016年6月30日付

基準価額の推移



ファンドのデータ

基準価額	11,136円
純資産総額	4,449百万円
受益者数(直販)	1,709人(+12)

ポートフォリオの構成比 (マザーファンド)

	当月末	前月末比
株式等	77.0%	▲17.9%
現金等	23.0%	17.9%
構成銘柄	51社	▲1社

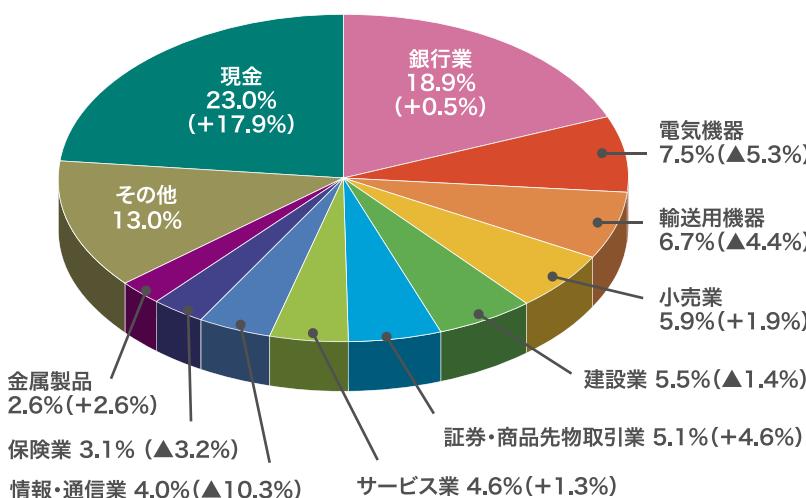
分配実績

第1期 (2014年12月18日)	第2期 (2015年12月18日)
0円	0円

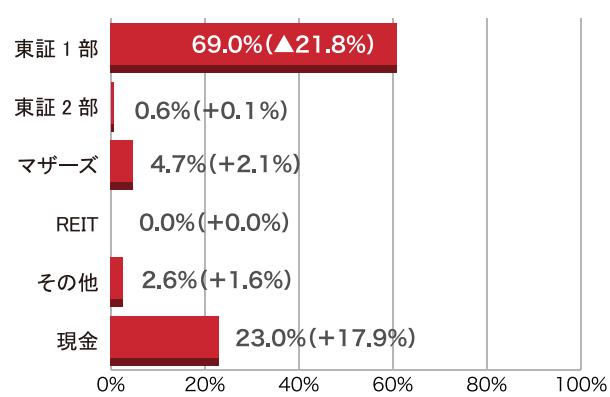
基準価額の騰落率

1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	設定来
▲11.05%	▲6.36%	▲18.29%	▲20.68%	11.36%

業種別構成比 ()内は前月比



市場別構成比 ()内は前月比



- 比率は純資産総額を100%として計算しております。
- 比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。

|| 市場概況

6月前半は英のEU離脱警戒感の高まりなどにより、日経平均は15400円を割り込むまで下落しました。その後、戻りを試す展開となりましたが、英国民投票で離脱派が残留派を上回ったことから、24日の日経平均は15000円割れまで暴落しました。月末にかけては、欧米株の落ち着きや政策期待などから買い戻され、TOPIXの月間リターンは9.71%の下落、日経平均は9.63%の下落となりました。

詳細は以下の通りです。月初から、円高や消費増税の延期を安倍首相が正式に表明したことによる出尽くし感などから下落して始まりました。6日のイエレンFRB議長の講演では、6月利上げを見送るとの見方が広がり円高が進行、輸出関連や金融株などを中心に下落しました。その後も英のEU離脱懸念が広がったことや、FOMCで利上げが見送られたこと、そして日銀の金融政策決定会合で金融政策が現状維持されたことなどを受けて円高が進み、輸出関連株を中心で売られ、日経平均は15000円台前半まで下落しました。17日以降は英のEU離脱懸念の後退から、下落率の大きい銘柄を中心に買い戻され日経平均は16000円台まで回復しました。

しかし、23日に実施された英国民投票の結果が、市場予想とは真逆の離脱となり、「まさか」のネガティブサプライズ、世界の金融市場に激震が走りました。日経平均は年初来安値を更新する15000円割れ(前日比▲1286円)まで暴落、ドル円は99円まで円高が一気に進みました。月末にかけては、為替や欧米株が落ち着いた動きとなったことや、財政・金融政策への期待感から上昇傾向となりました。

主な株式指数をリターン順に見ると、JASDAQ指数(▲4.00%)、日経JASDAQ平均(▲4.58%)、東証2部(▲5.85%)、日経平均株価(▲9.63%)、TOPIX(▲9.71%)、東証マザーズ指数(▲11.81%)となりました。TOPIX規模別では、スマール(▲8.76%)、ミッド400(▲9.24%)、ラージ70(▲10.02%)、コア30(▲10.20%)となりました。TOPIX業種別株価指数のリターン上位3位は、医薬品(▲4.46%)、小売業(▲4.62%)、食料品(▲4.74%)でした。同下位3位は、証券・商品先物取引業(▲20.11%)、保険業(▲16.47%)、その他金融業(▲16.20%)でした。なお33業種のうちすべての業種がマイナスリターンとなっています。

|| 運用状況

◎6月の主な投資行動

月初から9日にかけて、中旬以降の重大イベントに伴う株価下落を回避するため、電気機器や輸送用機器、銀行業、情報・通信業などを一部売却することで株式等組入比率(以下、同比率)を65%程度まで大幅に引き下げました。同比率を月初の段階に引き下げたことにより、その後の株価下落(9日～16日)の影響を軽減することができました。この下落局面の後半(14～16日)においては、世界的なリスクオフの観点から過度に売られた銀行業などを買い増す一方、複数銘柄を一部売却することで同比率を65%後半に維持しました。英で残留派の議員が射殺されたことを背景に、英のEU残留が市場予想の大勢となるなか、東証マザーズ市場のサービス業などを買い増す一方、電気機器や輸送用機器などを一部売却、同比率を75%程度まで引き上げました。しかし24日、投票結果は市場予想の真逆となる「離脱」であり、「まさか」のネガティブサプライズによって日経平均は年初来安値を更新する15000円割れまで暴落しました。当ファンドは同比率を75%程度に引き下げていましたが、この暴落の影響を完全に防ぐことはできませんでした。その後、27日から月末にかけては、東証マザーズ市場のサービス業や情報・通信業などを売却する一方、銀行業や小売業などの組入比率を引き上げ、月末(6/30)の同比率は77.0%としました。

◎6月のファンド月間リターンとその要因

6月末の基準価額は11136円(5月末12519円)、ファンドの月間リターンは11.05%の下落となりました。月初より株式等組入比率を引き下げて株価下落に備えていましたが、前月から組入上位としていた銀行業や輸送用機器など市場全体が大きく下落した影響を受けてしまいました。なお、当ファンドにベンチマークはありませんが、TOPIX(以下、同指数)は9.71%の下落となっています。当ファンドが同指数を下回った主な要因は、前月末に引き続き同指数の構成よりも多く保有していた銀行業(月間騰落率▲15.84%)が同指数よりも下落したことや、同指数よりも下落率が小さな食料品(同▲4.74%)や医薬品(同▲4.46%)をほぼ保有していないこと、さらに同指数よりも下落率が大きな東証マザーズ市場の銘柄を保有していたことなどです。

◎6月末のポートフォリオ

株式等組入比率は77.0%(前月末比▲17.9%)に大きく引き下げており、逆にキャッシュ比率は23.0%(同+17.9%)に引き上げています。市場別構成比率では、東証1部69.0%(同▲21.8%)、東証マザーズ4.7%(同+2.1%)、JASDAQ2.6%(同+1.6%)となっており、REITの組入比率はゼロにしています。業種別では、1位が銀行業18.9%(同+0.5%)、次いで電気機器7.5%(同▲5.3%)、輸送用機器6.7%(同▲4.4%)となりました。組入銘柄数は51銘柄(同▲1)

●組入比率とその内訳、組入銘柄に関する記載は、マザーファンドについてとなります

2016年7月6日 運用部長 糸島 孝俊

|| ザ・2020ビジョン月次報告のお知らせ

6月8日に収録した『マンスリービジョン』では、6月中旬に開催されるFOMCや日銀の金融政策決定会合に加えて、23日には英国のEU離脱を問う国民投票が実施されるなど、事前予測が困難なイベントが盛りだくさんであるため『機敏な対応が必要』とお伝えしました。2016年が今後2～3年を見通すなかで値固めの年になるという見通しに変更はありません。今後も、月次の運用報告動画『マンスリービジョン』では、月次レポートの内容だけでなく、今後の見通しを示唆するメッセージも発信する予定です。ぜひご覧ください。

組入上位5銘柄の紹介

(2016年5月31日現在)

銘柄名		概要
業種	組入比率	
三井住友フィナンシャルグループ		3メガバンクの一角で、銀行業務を中心に、クレジットカード業務、リース業務、情報サービス業務、証券業務などのさまざまな金融サービスにかかる事業を展開。経営方針は、最高の信頼を得られ世界に通じる金融グループを目指す。
銀行業	5.5%	
三菱UFJフィナンシャル・グループ		国内最大の金融グループ。三菱東京フィナンシャル・グループとUFJグループの経営統合により誕生。中長期で、世界に選ばれる信頼のグローバル金融グループを目指す。共有する値観は「信頼・信用」、「プロフェッショナリズム」と「チームワーク」、「成長と挑戦」。
銀行業	5.3%	
みずほフィナンシャルグループ		メガバンクの一角。旧富士銀行、第一勧業銀行、日本興業銀行が前身。銀行・信託・証券をフルラインで擁する。「One MIZUHO」の旗印のもと、グループ全体の強化や、日本およびアジア、グローバルの発展を取り込む開かれた総合金融グループを目指す。
銀行業	3.4%	
デンソー		1949年にトヨタ自動車から分離独立し「日本電装」として創業。自動車市場の拡大や自動車のモジュール化(複数の機能をまとめた部品にすること)などが追い風となる。今後の成長が期待される自動運転では、ソフトウェア開発に注力するとともに、技術力を武器に強みを発揮していく見込み。
輸送用機器	3.1%	
三菱重工業		世界中の社会的課題をものづくりで解決することが使命。「エネルギー・環境」、「防衛・宇宙」、「交通・輸送」、「機械・設備システム」の4つのドメインを持つ。事業規模の拡大、資本効率および純利益水準の向上を目指す。
機械	2.9%	

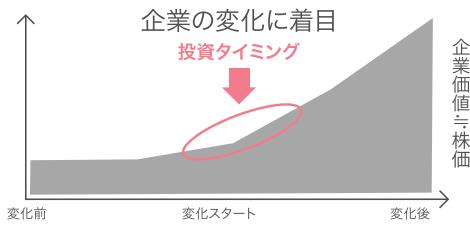
●組入上位5銘柄については、開示基準日がその他の情報と異なります。 ●業種については東証33分類に基づいて記載しております。

●比率は純資産総額を100%として計算しております。

運用方針

変化し始めた企業、変化にチャレンジする企業を中心に中長期の視点で厳選し、ダイナミックな運用を行います。

定性評価



- ・5-10年の中長期的な視点で企業変化に着目
- ・「マネジメントが変化した企業」や「時代の変化に対応する企業」

日本株のみに厳選投資

50
銘柄

- ・投資対象は大型から小型
- ・企業取材など直接的なボトムアップ・アプローチに基づく調査を実施
- ・相場見通しや個々の株価水準に合わせて、より株価上昇の確度が高い約50銘柄を厳選
- ・50銘柄で分散効果は十分可能

定量評価

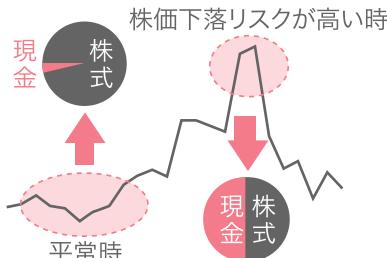
株価に対する割安度合い

- ・PER、PBR、配当利回りなど株価に対する指標(バリエーション)

収益力の変化と持続性

- ・ROE、利益成長率、利益率など株価上昇による割安感が解消した場合や、さらに割安な銘柄を発掘した場合などには投資期間に関わらず売却

ダイナミックな運用



株式組入比率をダイナミックにコントロール

POINT<今月開催イベントのお知らせ>

リオパラリンピックに向けて強化合宿に励む視覚障害者柔道の日本代表候補選手たち。

その選手たちを応援すべくイベントが今月行われます。

毎日アスリート・パートナーズ&毎日メディアカフェ コラボ企画第2弾 視覚障害者柔道

元日本代表・初瀬勇輔さんに聞く

開催日程:7月12日(火)18:30-20:00

初瀬さんは、弁護士を目指していた大学在学中、緑内障から視覚障害に。その後、高校時代に打ち込んだ柔道を再開し、2008年北京パラリンピックに出場しました。同イベントで初瀬さんは連盟の広報スタッフ河野さんらと視覚障害者柔道の特徴と魅力を紹介するほか、9月に開かれるリオデジャネイロパラリンピックの日本代表候補選手への期待、各選手の得意技、大会の見どころなどについてお話くださるそうです。参加申し込みはこちらからどうぞ

<https://mainichimediacafe.jp/eventcal/?yy=2016&mm=7#I2134>

また6月には、前回のレターでもご紹介したこどもトラストセミナー「みえるであそぶ」with NPO法人Collableを開催しました。当日の様子をこちらのコモンズのブログから是非ご覧ください。http://park.commons30.jp/2016/06/blog-post_22.html



初瀬 勇輔さん



NPO法人Collable

お知らせ

◎糸島考俊メディア出演情報

マーケット見通しなど、メディアを通じても皆様に情報発信をさせていただいております。ぜひ、ご覧ください。

○7月14日(木)22:00 - 23:00

BSジャパン「日経プラス10」インザマーケットのコーナーに生出演

○7月21日(木)05:45 - 06:40

テレビ東京「モーニングサテライト」今日の株式見通しに生電話出演

○7月28日(木)22:00 - 23:00

BSジャパン「日経プラス10」インザマーケットのコーナーに生出演

◎7月1日より、つみたてキャンペーンを開始しました!

キャンペーン期間中に当社に新規に口座を開設し、つみたてプランをお申込いただいた方(先着100名様)、またはすでにコモンズ投信に口座をお持ちのお客様で新たにつみたてプランをお申込いただいた方またはコモンズ30ファンドとザ・2020ビジョンいずれかもしくは両方合計で月3,000円以上増額いただいた方(先着50名様)に500円分の図書カードをプレゼントいたします。

ぜひこの機会をお見逃しなく!

詳しくはこちらをご覧下さい。

http://www.commonst30.jp/files/uploads/201607-08_tsumitate_web2.pdf

メディア掲載

日付	掲載メディア	ニュース
6月4日	日経新聞	スクランブル「自社株買い、旬は6月 市場は実行力で選別」で糸島がコメントしました
6月7日	BSジャパン	「日経プラス10」に糸島が出演しました
6月17日	日本証券新聞	コモンズ30ファンド 7周年イベント記事が掲載されました
6月21日	東洋経済オンライン	『草食投資隊「英国EU離脱問題」を語り尽くそう』が掲載されました
6月23日	BSジャパン	「日経モーニングプラス」に糸島が出演しました
6月24日	日経新聞	「マツダ、SUMCO、NTNなど ポンドと高い連動性 英投票後も値動き大きく」で糸島がコメントしました
6月27日	日経電子版	マネープログカリスマの直言で「金融緩和より大切な経済格差の是正」と題し渋澤が寄稿しました
6月29日	日経新聞	「日本株回復のシナリオ 追加緩和・補正に市場期待」で伊井がコメントしました
6月29日	BSジャパン	「日経プラス10」に伊井と糸島が出演しました
6月30日	日経新聞夕刊	(プロはこう読む)株式 短期的には1万6000円へ上昇と糸島がコメントしました

セミナー案内

セミナー名	日付	時間	場所
日本株ファンドで成功する長期投資入門 (ザ・2020ビジョンセミナー)	7月13日(水)	19:00~20:30	東京都中央区(東京証券会館1階・カフェ サルバドル ビジネス サロン)
「ザ・2020ビジョン」 ファンド説明&運用報告会	7月15日(金) 7月16日(土) 7月20日(水) 7月22日(金) 7月23日(土)	19:00~20:45 13:30~15:00 19:00~20:45 19:00~20:45 13:30~15:00	兵庫県神戸市(Plug078) 福岡県福岡市(アクロス福岡) 東京都中央区(Fin Gate) 愛知県名古屋市(ういんくあいち) 大阪府大阪市(AP大阪梅田茶屋町)
星野泰平(つみたて博士) × 渋澤健 ケイゾクハチカラナリ～今こそつみたて投資!～	7月11日(月)	19:00~21:00	東京都千代田区(船井セミナールーム)
【つみたて体験ゲーム】あしたば未来塾×コモンズ ゲームで学ぶ!「じぶん年金の作り方」	8月8日(月)	19:00~21:00	神奈川県横浜市(あしたばオフィス)
はじめてのコモンズ	7月23日(土)	14:00~16:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
コモンズ投信 ファンド説明会	7月9日(土) 7月28日(木) 8月15日(月)	13:30~15:00 19:00~20:30 19:00~21:00	東京都中央区(東京証券会館1階・カフェ サルバドル ビジネス サロン) 東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
【大阪開催】コモンズ投信ファンド説明会	8月11日(祝・木)	12:30~14:00	大阪市中央区(エル・おおさか)
【大阪開催】コモンズ30ファンド 運用報告会	8月11日(祝・木)	15:00~16:30	大阪市中央区(エル・おおさか)
ジュニアNISA徹底活用! パパとママのためのこどもトラストセミナー	(お子様連れ可) 7月19日(火) 8月16日(火)	13:30~15:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
こどもトラストセミナー夏休みスペシャル企画! 『かきくけコモンズ』+ナショナル田園ツアーアー	8月11日(祝・木)	10:00~13:00	東京都千代田区 (ウィズダムアカデミー田園調布自由が丘校)
こどもトラストセミナー夏休み企画!こどもトラスト セミナーで羽田クロノゲートに行こう!!! 2016	8月13日(土)	15:00~17:30	東京都大田区(羽田クロノゲート)
くつろぎBAR【週末編】	(お子様連れ可) 7月9日(土)	15:30~17:30	東京都中央区(東京証券会館1階・カフェ サルバドル ビジネス サロン)
【熊本応援】くつろぎBAR	8月17日(水)	19:00~21:00	東京都千代田区(熊本料理 あづま)
第8回コモンズ社会起業家フォーラム	10月1日(土)	14:00~17:00	東京都千代田区(文京学院大学)

※セミナーの詳細、お申し込みは弊社ウェブサイトまたはコールセンターへお願いいたします。

<http://www.common30.jp/seminar/> 03-3221-8730 (コールセンター、平日午前9時~午後5時受付)

II ザ・2020ビジョンの費用について

購入時手数料	(コモンズ投信の場合)ありません。 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により遞減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。

※上記の手数料(費用)等の合計額については、保有期間に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

II ザ・2020ビジョンのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま（受益者）の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま（受益者）に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※リスクの要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

II お申込みメモ

信託設定日	2013年12月27日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることができます。)
決算日	原則として毎年12月18日(休業日のときは、翌営業日を決算日とします。)
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	(コモンズ投信の場合)1万円以上1円単位 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込受付日の基準価額
換金単位	(コモンズ投信の場合)1円以上1円単位 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込受付日の基準価額とします。
換金代金の支払い開始日	換金申込受付日から起算して5営業日目にお支払いします。
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。

お問い合わせ先	■コールセンター (受付時間／平日 午前9時～午後5時) 03-3221-8730	■ウェブサイト http://www.common30.jp/
<p>◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さんに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘のために作成されたものではありません。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。</p> <p>◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。</p>		

金融商品取引業者
関東財務局長(金商)第2061号
加入協会 一般社団法人投資信託協会

コモンズ投信株式会社
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階